

町の皆さんと行政のパイプ役

粥川豪さんが行政相談員に



委嘱状を受け取る粥川さん(左)

粥川豪さん(朝日3)が、本町の行政相談員に委嘱されました。前任の林隆雄さんの退任に伴う選任で、任期は4月1日から平成27年3月31日までの1年間です。委嘱状交付式は4月10日、役場で行われ、行政評価局の職員から粥川さんに、総務大臣からの委嘱状が手渡されました。行政相談員とは、役所の仕事について皆さんの苦情や要望、意見を聴き、役所へ改善を促す役割を担います。相談は無料で、秘密も守られます。(45ページ参照)

粥川さんは「行政と町の皆さんの橋渡し役として頑張っていきたい」と話していました。

地域の役に立ちたい

2社による社会貢献活動



屋根の防水改修工事を行う北海化学防水の皆さん



除雪作業を行う東星渡部建設の皆さん

北海化学防水(株)(梅野謙二代表取締役)の皆さんが2月17・18の両日、摩周観光文化センターの屋外トイレとポンプ室で屋根の防水改修工事を行いました。利用者の皆さんに、より快適に使用してほしいと、社会貢献活動の一環として行ったものです。手分けして、手際よく作業を進めていました。

3月23日には、東星渡部建設(株)(山村五十三代表取締役)の皆さんが、道の駅摩周温泉裏のふれあい広場で除雪作業を行いました。

本格的な観光シーズンを前に、観光客や町民の皆さんが1日でも早く利用できるようにと、社会貢献活動として行ったもの。重機や手作業で丁寧に雪を取り除きました。

町の話題



町の話題

町の話題



町の話題



摩周丘幼稚園幼年消防クラブの子どもたちも拍子木を打って「火の用心」を呼びかけ(上)沿道の皆さんに防火を呼び掛ける参加者の皆さん(右)

火の用心お願いします

防火徒歩パレード



町内消防関係団体による防火徒歩パレードが4月20日、J・R摩周駅前から役場までの区間で行われました。

4月20日(30日)の「全道春の火災予防運動」の一環として毎年行われています。今年も、弟子屈消防署や弟子屈消防団、防火管理協議会、消防後援会、女性防火クラブ、摩周丘幼稚園幼年消防クラブの皆さん約140人が参加。沿道の皆さんに風船などを手渡しなが「火の用心」を呼び掛けました。



実行委員会から贈られる絵本を選ぶ親子

10年で400人の乳児に絵本をプレゼント

子どもに夢を実行委員会

町民有志で運営する「子どもに夢を実行委員会(笹島久美会長)」の皆さんが、乳児に絵本をプレゼントする活動が10周年を迎えました。

同実行委員会は、町内の保育士や保健師、主婦などが集まって1992年に結成。2004年4月13日から、町が行う9・10カ月児相談で読み聞かせと絵本のプレゼントを行っています。子どもが絵本に興味を持ち始める時期に、本と触れ合うきっかけになればと始めたもの。読み聞かせは「絵本の会 おはなしはらっぱ(笹島久美会長)」の会員が行い、絵本は同実行委員会が用意した数種類の中から、子どもとその保護者の皆さんに選んでもらっています。

同実行委員会の会員は現在34人。絵本の購入費は、会員が納める会費で賄っています。この10年で400人の乳児に絵本をプレゼントしてきました。

活動について会員の皆さんは「子どもたちが喜んでくれるのがうれしくて、10年続けてこられました。これからも、笑顔に会うために続けていきたい」と話していました。

おはなしはらっぱの皆さんによる絵本の読み聞かせに笑顔